



# 上越 GIGA 通信

2021年3月10日

No.11

編集・発行

学校教育課 情報教育担当

## 《子どもたちと GIGA 開きをする時に》

2月8日に行われた GIGA 事例発表会で、Gsuite へログインする際の苦労や工夫の発表がありました。子どもたちにとって『パスワードを使う』ことは、大人が思う以上に大変です。それは、①日常生活の中でパスワードを使ったことがない②パスワードで使うアルファベットを知らない③パスワードをキーボードから入力することに慣れていないといった理由からです。

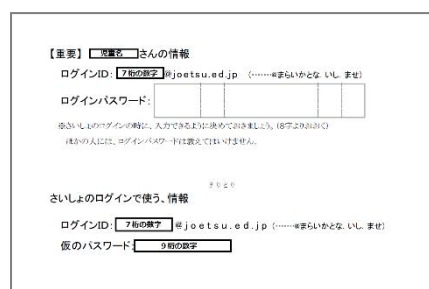
Gpro メンバーが行ったログイン時のトラブルを防ぐための工夫から、いくつか紹介します。

### ①あらかじめパスワードを決めておく。

各学校に、児童のログイン情報が掲載されたPDFファイルが配付されています。このログイン情報は児童生徒が保管しやすいように、個別に印刷することを想定しています。

児童生徒がログインする際、すぐに端末に向かうのではなく、まずはログイン情報の用紙にパスワードを記入させましょう。

同時に、パスワードは人に教えてはいけないことや、他の人に分かりにくいようにすることを、学年発達に合わせて指導してください。



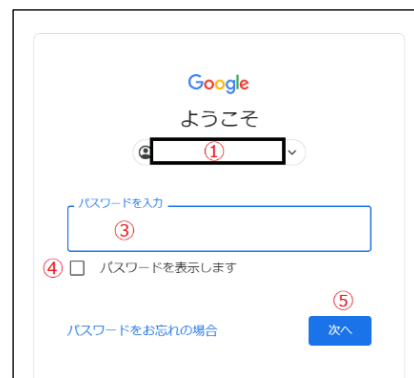
### ②キーボードの図を使って、事前に押すキーを確認しておく。

アルファベットに慣れていない小学校では、事前にキーボードを印刷したシートを配り、自分のパスワードで押すキーを塗らせ、具体的に位置を覚え、見付けやすくさせるという工夫も効果的です。



### ③拡大図を使って説明する。

一斉指導で操作方法を伝えていると、入力を手伝ってもらうのを待つ子どもが出てきます。入力画面を拡大提示し、入力する場所を具体的に示しながら説明することで、待ちの姿勢の子どもを減らすことができます。また、操作手順や操作完了の様子を見せることも有効です。意欲的な子どもに声をかけ、様子を見ようと待っている子どもの支援を依頼すると、サポートしてくれます。拡大表示や拡大図の利用と共に、子ども同士の教え合いを効果的に取り入れていきましょう。



**\*Google アカウントは小中 9 年間利用します。大切に扱うように指導してください。**

**\*Google ドライブの学校配付情報に、使い始めに役立つスライドや、印刷用のキーボード図があります。必要に応じて印刷したり、拡大表示したりしてご利用ください。**